



CLUB OFFICE
京都YMCA 三条本館
京都市中京区三条通柳馬場角
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2017

11

Bulletin
2017.11.1発行
第32巻第5号通巻383号

主
題

国際会長 ともに、光の中を歩もう "Let Us Walk in the Light - Together"
アジア会長 ワイズ運動を尊重しよう "Respect Y's Movement"
西日本区理事 2022年に向けて「心身の健康づくりから、クラブの健康づくりへ」
"Healthy mind & healthy body make healthy club"
京都部部长 All Hands on Deck!

聖
句

明日のことまで思い悩むな。明日のことは明日自らが思い悩む。その日の苦勞は、その日だけで十分である。

マタイによる福音書6章34節



『 Public Relations & Wellness 』

ブリテン委員長 廣井 武司

11月はワイズの広報とウェルネスが西日本区の強調月間とされています。ワイズデーもこの時に設けられています。日本のワイズメンズクラブが初めて国際協会に加盟した記念日です。大阪ワイズメンズクラブが日本で初めて国際協会に加盟した1928年11月10日を記念して11月10日をワイズデーとして東西日本区で各部やクラブでワイズのアピールの為多くの取り組みがなされています。

この京都部では今期新しい取り組みがなされ、1か月早くではあったのですが10月14日(土)に熊本復興支援プログラムとして街頭募金とサッカーJ2の京都ー熊本戦のハーフタイムにグラウンドでパレードが行われました。熊本の子どもたちもユニフォーム姿で参加。観衆から励ましの拍手が起こっていました。詳しくは後日報告がなされると思いますが、ワイズメンズクラブの広報の一助になったと思います。

それにしてもワイズ広報の弱さがそのまま会員の数に出てきていると思います。西日本区の多くの部で高齢化と会員数の爆発的増強が望めない現実を考えると、時間はあまり残されていないように思います。

ロータリークラブ、ライオンズクラブと出来た時期は変わらないのにその認知度、会員数は大きな差があります。その目指す方向も変わらないのに残念なことです。

私たち京都プリンスクラブでは「プリンス30プロジェクト」が動き出しています。誰かがやってくれるのではなく一人一人の心が大切です。みんなで意識を持ってスクラムを組んでやりましょう。12月には新しいメンバーをお迎えする予定です。親睦そして奉仕の言葉をかざして楽しく笑顔溢れるプリンスクラブを目指してゆきましょう。

あなたはどのようにクラブを知りましたか？誰かの熱い一言でなかったですか？私もそうしてワイズを勧められました。一度でいいからおいで、すごくいい友達がたくさんいるよと。

そのきっかけは子供がYMCAの幼児体育教室に通っていたからです。その募集パンフレットの片隅に「ワイズメンズクラブとは」と入らないものでしょうか。

あなたは青少年が健全に育ってほしいと思いませんか？

あなたは地域社会に少し奉仕しようと思いませんか？

あなたは国際友好にちょっとかかわりたいと思いませんか？

クラブはちょっとお節介やでいい人たちがあなたを待っています。

会長主題

“私たち”意識を大切に

会長 宇高 史昭
副会長 飯尾 豊
田中 邦昭
書記 小野 敏明
会計 森 伸二郎
林外会長 宇高真知子

強調月間

Public Relations
Wellness

11月 例会案内

1日(水) 通常例会

京都府立病院乳腺外科部長森口先生をお迎えして「乳がんから家族を守る」のお話をお聞きます。

15日(水) 通常例会

養護施設つばさ園石塚園長先生をお迎えして「卒業後の子供達」のお話をお聞きます。

例会出席

10月第一例会	13名
10月第二例会	11名
在籍者数	16名
メンバーシップ	0名
出席率	93.8%

BFポイント

切手	pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

ぶどう	26,800円
-----	---------

累計	146,500円
----	----------

ニコニコ

10月第一例会	10,000円
10月第二例会	2,000円
累計	26,000円

10月第一例会 部長公式訪問

2017/10/4
小野 敏明

10月第一例会は部長公式訪問として、竹園京都部長、宮越メネット主任、合田Yサ・ユース主任にお越し頂いた。約45分、お越し頂いた3名から卓話を頂いた。

まずは合田Yサ・ユース主任から。今期の事業主題である『TRY IT NOW』の主旨説明を頂いた。「Yサ 活動に積極的に参加協力することが、クラブの活性化やEMCにも結び付くのではないのでしょうか？」とのご指摘。確かにワイズの原点を今一度見つめ直す事も大変重要であると認識させられる内容のお話。今期は、合田主任の下、若さを生かした活発な活動になる事に期待。

2番手は宮越メネット主任。今期の主題「これからのメネットとは」についてのお話を頂いた。「誰でもが関わりやすいアプローチの仕方や考え方について 区・部・各クラブにも一度考えていただく契機にしたい」との抱負を頂いた。京都部ではメネットが存在しないクラブもある中、事業としての意識統一が難しい。今後のメネット事業の為には「現代社会におけるさまざまなファミリーの在り方について理解を深め、配偶者ではないワイズメンパートナーみたいな立場も含む参加方法についても議論してゆく必要があるのでは」とのご指摘。実りあるメネット事業を展開してゆく為には斬新的な改革が必要な時期だと再認識させて頂いた。

最後に竹園部長より、今期の主題「All Hands on Deck !」についての卓話。「各クラブは大変素晴らしい活動をされています。そのすばらしい活動をクラブ内だけでなく、19クラブにお知らせして、誰もが、他クラブの事業、活動に気軽に参加でき交流が図れるようなサポートができる京都部を目指します」との内容。また、ワイズデーでは京都パープルサンガとタイアップし、熊本震災の支援事業並びにワイズメンズクラブの広報を計画。今期は竹園部長らしい「竹を割ったような」実直で清々しい期になりそうな予感。竹園部長とは前期一年間、同じ部役員として活動を共にさせて頂いた間柄。今期は外から拝見させて頂いておりますが、とても順調な『船出』をされていると実感。京都部も520名余りを数え、この勢いを保ち、次期・次々期へと繋がる期になつよう祈念しております。



ワイズデーサッカー観戦・パレード

2017/10/14
岡西 博司

街頭募金が終わって、クラブのメンバーで食事をして、歩いて西京極スタジアムへ。そこには、各クラブのメンバー達が所狭しと集まっていて、さながら京都部会の様。暫くこの場所には来ていない。グラウンドでは、選手たちがウォーミングアップ中。やはり、素晴らしくきれいなグラウンドである。しかし、選手たちまでの距離が遠いのか、さっぱりわからない。これでは人気が出ないと思う。

試合開始。ここから見ているとグラウンドで選手たちが右往左往しているようにしか見えない。10分程したら、パレードの準備のためにグラウンドの外へ。整列して、出番までお喋りをたしながら、30分あまりスタンバイ。その間に一点取られたようだ。暫くすると歓声が。一点取ったらしい。やっと、ハーフタイム。さあ出番です。タオルを振り回し、前について急ぎ足でグラウンドを駆け抜けてゆく。ほんの3分くらいで僕たちの出番は終わってしまった。なんか拍子抜けの感じである。

再度、自分の席に戻って試合を見るも、さっぱりわからない。又歓声。一点追加。なんか、ばたばたとグラウンドでは動き回っている。試合終了の笛が鳴る。サンガが勝つたようだ。

雨の予報が外れて、本当に良かった。とりあえず、多くのメンバーが集まって一つの事をなし終えた。しかし、なんか充実感がない。運営されておられる方々は、きっと、なし終えた感があつたのだろうが、僕自身は今一つという感じで終わってしまった。

ワイズデーって何？ 今一度、問いなおしても良いのではないだろうか。



サンライズクラブ大より

サンライズの10月はあずさ部の部会が有った他は特に変わったことは有りませんでした。

第一例会はメンバーの大谷さん(法学部教授)に今回の衆議院選挙の総括をお願いしました。英国の選挙制度と比較しての制度の在り方、政治のあり方等を話して頂きました。

第二例会は年内の予定の確認、プリテンの原稿割り振り等でお茶を濁しました。いずれの例会も通常通り「本音で語ろう会」をほぼ全員で持ち、遅くまで語りました。

10月第二例会

2017/10/18

森 伸二郎

10月第二例会は、恒例の3クラブ合同例会。プリンスクラブ同様パレスクラブから生まれたグローバルクラブと我がクラブから生まれたウエルクラブの合同例会。今回はウエルクラブのホストで、NHKお天気お姉さんとしてお馴染みの吉村真希さんをお迎えして、京都平安ホテルにて開催されました。

大野西日本区理事、竹園京都部部長を初め区・部の役員様も多くご参加いただき、また、各クラブではメンバー候補も迎え、80人を越える参加者の下、例会は始まりました。ワイズソング斉唱、ホストクラブの谷会長の挨拶と続き、食前の挨拶は宇高会長。「キャンプの時と同じ様にやります」と言いながらも慣れない挨拶とあって少々上がり気味でした。

食事の後、いよいよ吉村真希さん登場。NPO法人気象キャスターネットワークの気象予報士としての自己紹介、そしてTV放送での天気予報の様子のお話があった後、本題の地球温暖化に。

昨今の雨の降り方が、明らかに今までとは違って来ている。その原因は、太平洋の海水温が上昇している事にある・・・。そして、この100年間で地球の平均気温は、0.85度上昇したとの事らしいです。では「これから100年後の日本ので平均気温は、何度上昇すると思われますか？」の間に、我々は2~3度と答えましたが、4.6度上昇との予測が出ているそうです。

今日の吉村さんの話をお聞きして、100年後の地球温暖化に向けて、今、我々は、温暖化の抑制強化と温暖化への対応を進めなくてはいけない事は良く理解できたのですが、最後は人類一人一人の問題だと思うのです。先進国に住む我々の責任は大きいのでは。人類の知恵が人類の欲望に勝ればいいのですが・・・。

今日の例会は、とても有意義な例会だった様に思います。



ワイズデー街頭募金

2017/10/14

岡西 博司

開始:午前10時半 場所:西院(阪急電車改札前) 目的:熊本地震復興支援
「今年のワイズデーは、みんなで街頭募金をして、その後西京極スタジアムで、京都パープルサンガと熊本ロアッソのサッカー観戦。そのハーフタイムに全員でスタジアムを行進して、ワイズメンズクラブをアピールしよう。」

昨年の京都部は、部がクラブを差し置いてイベント等は行わない。各クラブが行う事業等のお手伝いや情報交換を行う。という方針だったと思うが、今年は一転、部が主導権を持ってイベントを行うことになった。

当日は、雨の予報。雨でも街頭募金をするのだろうか？ちょっと不安な気持ちで西院に10時に着いた。今日の朝刊に、自民党の小泉進次郎が11時から西院で選挙に向けた街頭演説を行うと出ていた。これは大変なことになりやしないかな・・・西院での街頭募金を行うのは初めてである。暫くすると、キャピタルのメンバーとZEROのメンバーが集まって来た。我がクラブのメンバーも・・・

クラブの旗やワイズメンズクラブの旗を立て、いざ開始！

「京都YMCAです。熊本震災の支援街頭募金を行っています。皆様のご協力をお願い致します！！」「お願いします！」

大声を張り上げ、アピールしました。最初の内は、ぼちぼちと募金して頂きましたが、人がだんだんと増えて来ます。みんなの視線は僕達じゃなく、あちらへ。街宣車が到着。スタッフの方々がうろうろ。そこへ小泉進次郎がマイクを持ってしゃべりだす。僕たちは場所を替えて頑張って声をあげても、全くの無視。雨も少し降り出してきたので、11時半には退却を余儀なく、終了。

えらい時期にバッティングしたものである。こんなにも人が集まって来るとは想像しなかった。きっと選挙の投票率は相当高いことだろう(?)

ワイズメンズクラブ、アピール出来たんだろうか？いろいろと考えさせられる街頭募金でした。我がクラブの参加者、宇高会長、飯尾副会長、澤田CS委員長、廣井ブリテン委員長、西村ワイズと僕の6名でした。お疲れ様でした。



1. 三条本館耐震補強・施設改修工事進捗状況

10月より新耐震基準に合わせ会館の耐震補強工事、5階プール天井貼り替え等改修工事、また、2018年度より京都市の要請に応じて開設する、会館内の保育所施設改修工事が始まっています。

10月は各階において、内装の壁や天井の解体が中心に進められています。館内は大きな音が鳴り響き、解体された部材やガラが、順次搬出されています。11月には耐震補強となる鉄骨材の取り付けなどが行なわれます。

2. 第5回TheYcup京都ミニバスケットボール大会 協賛広告お申込み受付開始

2014年に京都YMCA125周年と京都バスケットボール紹介100周年を記念して始まったThe Ycup京都ミニバスケットボール大会は、今回で第5回を迎え、来年3月17日(土)18日(日)に開催されます。

この大会は皆様からの協賛広告料を基に運営され、得られた収益を経済的に困難な子ども達が京都YMCAのプログラムに参加するための支援金「子ども支援基金」に積み立てられます。バスケットボールに懸命に取り組む子ども達を応援することが、より多くの子ども達の豊かな成長を支えることに繋がる支援です。ご協力お願いいたします。

詳しくは、別紙「協賛広告のおねがい」をご覧ください。

お申込み・お問合せ：京都YMCA本部仮事務所(京王京都三条ビル3階)のお名前をお伝えください。

(TEL:075-231-4388/E-mail:kyoto@ymcajapan.org)

3. オータムフェスタ

毎年行われる秋のイベントです。自然あふれる環境の中、秋の一日を楽しみましょう。秋の魅力と味覚が満載です。ぜひご参加ください。

日時:11月19日(日) 午前11時～午後3時(受付開始:午前10時30分) 場所:京都YMCAリトリートセンター

参加費:(大人(中学生以上))2,000円
(小学生)1,000円(幼児)無料

※京都駅、JR宇治駅、京阪宇治駅より無料送迎バスあり。(要事前申込(11月17日(金)締切))

お申込み・お問合せ: 京都YMCAリトリートセンター事務局
(TEL)075-255-4709(当日のみ:0774-24-3838)

(E-mail)retreat@kyotoymca.org

4. YM・YW合同祈禱週集会 インドから学ぶ ～子ども達一人ひとりを育むために～

インドのダリットという人々のことを知っていますか。ダリットとはカースト制度の外に置かれた人々のことで、アウトカーストとも呼ばれます。Murugan Kalirathnamさん(カリさん)は自らもダリットとして、幼少期に様々な体験をされました。現在はインド社会の隅に追いやられるダリットはもちろん、少数民族や障がいをもつ多くの子ども達や女性のために活動をされています。日本でも子ども達を取り巻く環境が変化し、6人に1人が貧困とされ、家庭における暴力、学校でのいじめなど、私達はさまざまな課題を抱えています。カリさんの経験を通して、私たちが日本社会で子ども達を慈しみ育むために何ができるのか、一緒に考えてみませんか?

日時:11月25日(土)午後5時30分～8時

場所:京都YWCA ホール(京都市上京区室町出水上ル近衛町44)参加費:500円(軽食代含む)

お問合せ・お申込み:京都YMCAまたは京都YWCAまで、11月17日(金)までに電話、メールまたはFAXにてお申し込みください。

京都YMCA (TEL)075-231-4388 (FAX)075-251-0970

東広島クラブだより 集合時間直前のゲリラ豪雨もうそのようになって、10月7日(土)恒例の西条酒まつりDBC交流会が行われました。東京サンライズからは、小山憲彦ワイズ、孤淵光彦ワイズ、長津徹ワイズ、広島クラブからは、藤川洋ワイズにご参加いただきました。今回は、藤川ワイズの高校時代の同級生で現在、賀茂鶴酒造株式会社の常勤監査役である田村敬昌さんのご厚意で事務所にご案内いただき、普段は聞くことの出来ない酒作りに関する含蓄に富むお話をいろいろとお聞きすることが出来ました。全員が無料試飲券を頂き、賀茂鶴酒造でいろいろな銘柄のお酒を飲みながら、楽しいひと時を過ごしました。その後、酒祭り会場を三々五々歩いて、懇親会場である白竜湖に向かいました。白竜湖では、財満洋策会長、佐々木集子ワイズ、竹井幸義連絡主事も加わり、懇親会が始まりました。楽しい雰囲気の中、飲むお酒の量がどんどん増えるにつれて、話題はワイズ談議から、身の上話、更には政治問題まで多岐に渡り、議論がヒートアップする場面もありました。今年、参加者の数が例年に比べて少なかったのが残念でした。来年は、大勢のワイズの兄弟姉妹が参加することを期待しております。

10月度 役員会報告	11月 スケジュール	11月 Happy Birthday
報告事項 ●オータムフェスタ、チケット購入での協力をお願いします。ぜんざい出店。 ●ののさん支援チャリティーゴルフを12月9日に実施します。 ●入会用リーフレット作成を検討中 承認された事項 ●今期の入会金は、20,000円とする。	1日(水) 第一例会 17:00 グランドプリンスホテル 15日(水) 第二例会 17:00 グランドプリンスホテル 19日(日) オータムフェスタ 15:00 宇治リトリートセンター 29日(水) 役員会 19:30 廣井ワイズ事務所	3日 蒔田 茂夫 編集後記 台風21号で市内も大荒れ、強風で大木が何本も折れたりして道をふさいでいました。メンバーの自宅は無事だったようですが、我が家では桜の枝が数本折れていました。ブリテンの編集もまだまだ穏やかにはまいませんがメンバーの救援を待っています。